

**Made in Japan の履き心地とデザイン性を追求するタブオ
業界初、靴下のムービーカタログ「Tabio Slide Show」が
第 14 回アジア太平洋広告祭賞 ADFEST2011 でシルバー賞を受賞**

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を製造・販売するタブオ株式会社(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛、以下タブオ)が自社 WEB サイト内で展開する靴下のムービーカタログ「Tabio Slide Show」が、2011年3月17日(木)~19日(土)にタイ・プーケットで開催された第14回アジア太平洋広告祭賞「ADFEST(アドフェスト)2011」CYBER LOTUS 部門 Best Art Direction で、シルバー賞を受賞したことをお知らせいたします。

■アジア太平洋広告祭賞について

アジア太平洋広告祭とは、1998年にアジア広告協会連盟を後援に迎えて創設された、アジア・環太平洋地区で最大の国際広告祭です。アジア・環太平洋地区の優れた広告を対象に選考されます。

本年は、フィルム、プレス、ポスター、アウトドア、ラジオ、サイバー、ダイレクト、プロモーション、デザイン、プリント、フィルム、New Director、360度、INNOVA、ロータス・ルーツの全15部門で合計2,757のエントリー作品、39の参加都市の応募の中、サイバー部門(エントリー273作品)で、「Tabio Slide Show」がシルバー賞に選ばれました。

■受賞作品について



作者 : 児玉 裕一、田中 耕一郎、茂出木 龍太、左居 穰
制作 : 太陽企画
作品名 : Tabio Slide Show

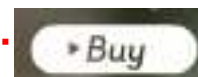
<作品概要>

「Tabio Slide Show」とは、靴下専門店タブオがお届けする誰もが一度は経験したことのある「靴下ですべる」楽しさを、スライド操作を通じて楽しめるコンテンツです。映像をスライドさせるという感覚を、映像・音楽・インタラクションの組み合わせでどのように表現し、新しいユーザー体験を生み出すかという点に注力して作成しました。

■業界初、靴下のムービーカタログ「Tabio Slide Show」について

幼い頃、靴下を履いて家の廊下を滑って遊んだ経験は誰しもあるでしょう。今回のムービーカタログ「Tabio Slide Show」は、「靴下×楽しい思い出＝滑る＝スライド」と、iPad の画面を指でタッチして「ページをめくる＝スライド」を掛け合わせた、業界初の新しい感覚のムービーカタログです。誰もが一度は体験したことのある靴下を履いて廊下をスススッとすべる楽しさを、スライド操作を通じて楽しめるコンテンツです。映像をスライドさせるという「感覚」が、映像・音楽・インタラクションの組み合わせで実現され、新しいユーザー体験と靴下のシズル感を生みだします。

「Tabio Slide Show」は、「Tabio オンラインストア」(www.tabio.com)上で配信のほか、iPad 向けのアプリケーションとしても無料で配信しています。



「Buy」をクリックするとタブオのECサイトへ飛び、購入することができます。



指で「スライド」させることで物語を進めていきます。

■制作スタッフについて

田中 耕一郎 / クリエイティブディレクター

1973年奈良県生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒。広告制作会社TYOを経て、2004年にProjectorを設立。ウェブメディアを軸にしたクリエイティブディレクター。Projectorは設立5年で、カンヌ国際広告祭や東京インタラクティブ・アド・アワードなど、国内外で70を超える賞を獲得している。

児玉裕一 / 映像監督

1975年生まれ。東北大学理学部化学系卒業。大学在学時より仙台にて映像制作の活動を開始。卒業後、広告代理店勤務を経て独立。以後CM、MVなどの演出を手掛ける。2006年よりCAVIAR所属。賞歴として、Cannes Lions、CLIO Awards、One Show Interactive、NY Festival、NY ADC、D&AD、TIAA、SSTV、MTV Japanなど。

東北地方太平洋沖地震の被害に対する支援について

タビオでは、この度の震災にあたり、厳しい寒さが続く中で靴下の需要の高い、宮城県・岩手県・福島県・茨城県の避難所および公共機関などへ、支援物資の寄付として、36,222 足(4月1日時点)の靴下をお届けいたしました。今後も可能な限り、支援物資としての靴下の寄付等、このような活動を続けてまいります。

また、全国の「靴下屋」直営店に募金箱を設置し、2011年8月31日(予定)までの期間、お客様からの善意を募っております。全国から寄せられる義援金は、タビオが責任をもって日本赤十字社を通して被災地に寄付いたします。

<靴下の寄付など救済支援に関するお問い合わせ先>

タビオ株式会社 総務部

電話番号:06-6632-1300 (受付時間:平日9時~17時30分 ※土曜・日曜・祝日を除く)

■タビオ株式会社

タビオ株式会社は1968年創業し、43年の歳月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。そんな繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んできた日本の職人たちがひとつひとつ丁寧に編み立てていきます。

現在では「靴下屋」「タビオ オム」「ショセット」「マイティソクサー」の靴下専門店ブランドを日本全国に264店舗(2月末現在)展開し、「Tabio」という店舗をロンドンに8店舗展開、2009年6月18日にはパリ1号店をオープンしました。

Made in Japan の履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリ・ロンドンでも高い評価を得ています。

■ 会社概要

社名	: タビオ株式会社 (大証第二部 証券コード : 2668)
代表取締役社長	: 越智 勝寛
創業	: 1968年3月 (設立 1977年3月)
本社	: 〒556-0011 大阪市浪速区難波中 2-10-70 なんばパークス内パークスタワー16F
東京支店	: 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 2-9 第1カスヤビル 5F
事業内容	: 靴下の企画・製造・卸・小売 直営店 靴下屋・タビオ オム・ショセット・マイティソクサーの展開 フランチャイズ・チェーン 靴下屋・マイティソクサーの展開
ホームページ	: http://www.tabio.com/jp/